

Intel Optane Memory 設定方法

Intel Optane Memory の機能を有効にする手順について

※すでにインストールされている OS に Intel Optane Memory を使用する事はできません。
予め BIOS の設定を行い、デバイスの接続と OS のインストールが必要です。

Intel Optane Memory の機能を使用するには、Intel 第 7 世代 CoreSeries の CPU が必要です。

システム要件

第 7 世代 Intel (R) Core (TM) i3、i5、または i7 プロセッサ

Microsoft Windows 10 x64 Edition

BIOS の UEFI BootMode 対応

RAIDMode の設定

Intel Optane Memory

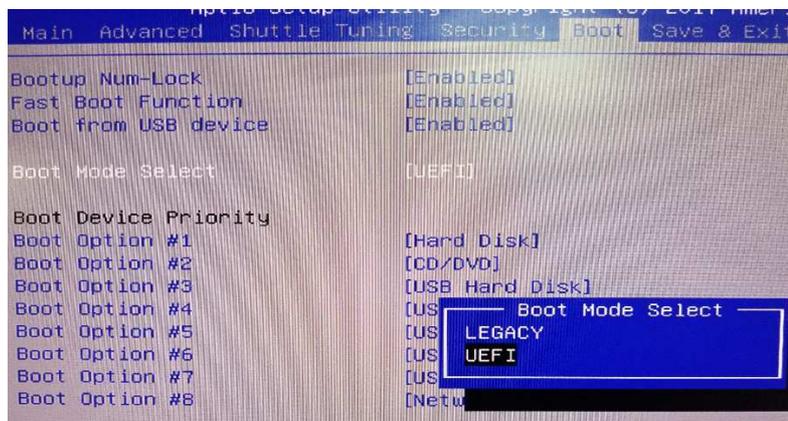
1. BIOS の設定

CPU・メモリ・HDD・OptaneMemory を製品に組み込み電源を投入。

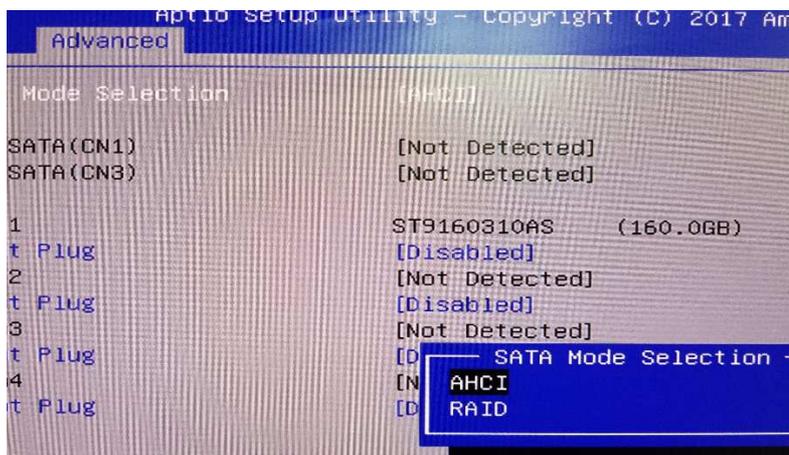
製品起動後、キーボードの Del キーを押して BIOS の設定画面を表示。

下記項目を設定します。

- ・「Boot」項目ページ→「Boot Mode Select」の項目を「UEFI」に設定。

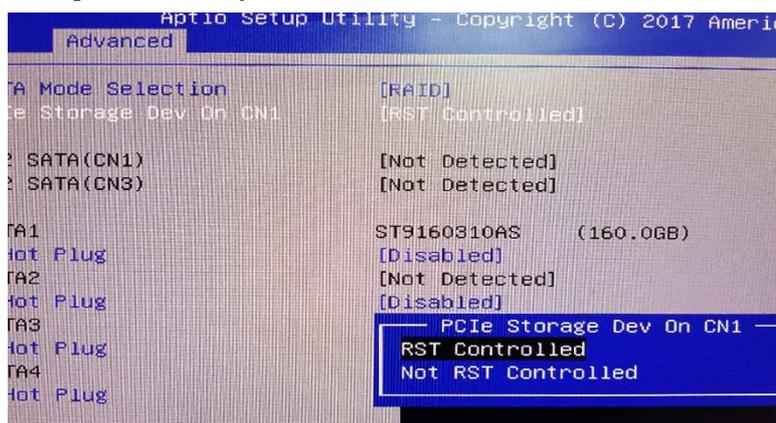


- ・「Advanced」項目ページ→「SATA Configuration」の項目を「RAID」に設定。

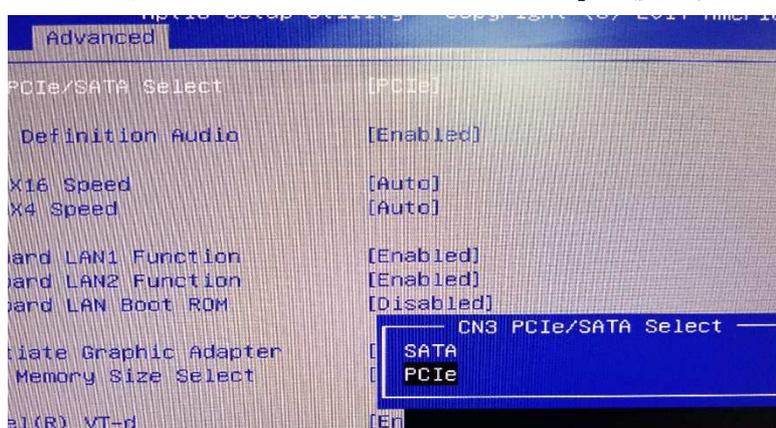


- ・同じページ内「PCIeStorageOnCN」の項目を「RST Controlled」に設定。

※OptaneMemoryの接続されているM.2を選択してください。



CN3は別ページでM.2のModeを「PCIE」に設定する必要があります。



すべての設定が完了したら「Save&Exit」を選択。

「Save Changes and Exit」を選択し、設定を保存して再起動を行います。

2. Intel® Rapid Storage Technology の設定

再起動後、もう一度 BIOS 設定を確認。

「advanced」の項目に「Intel (R) Rapid Storage Technology」の項目を確認。

「Non-RAID physical disks」に Intel OptaneMemory が表示されていることを確認。

「Save&Exit」を選択。

「Save Changes and Exit」を選択し、設定を保存して再起動。

OS インストールの準備を行います。

3. OS のインストール

Windows10 のセットアップ後 RST ドライバをインストールします。

ドライバのインストール後、再起動を行います。

起動後「インテルラピッドストレージテクノロジー」のユーティリティを起動します。

「インテル Optane メモリー」のページより、OptaneMemory を「有効化」にします。

有効化に変更した後、再起動を行います。



再起動後、同じユーティリティ画面で「有効」になっていることを確認ください。

Optane Memory の設定方法は以上となります。

Optane Memory 設定後に Intel OptaneMemory を取りはずす際は

必ず、「無効」に変更し機能を解除してください。

無効にせずに取り外すと、OS が起動しなくなります。